

2012年10月26日

各位

オリックス株式会社
(コード番号: 8591)

2013年3月期 第2四半期連結決算(4月～9月) 当期純利益は前年同期比34%増の598億円

2013年3月期第2四半期累計期間(2012年4月1日～2012年9月30日)の米国会計基準連結決算における営業収益は前年同期比8%増の5,109億円、税引前当期純利益は同17%増の880億円、当期純利益は同34%増の598億円となりました。

なお、当期純利益は、通期の連結業績目標1,000億円に対しておよそ60%の進捗と、順調に推移しています。

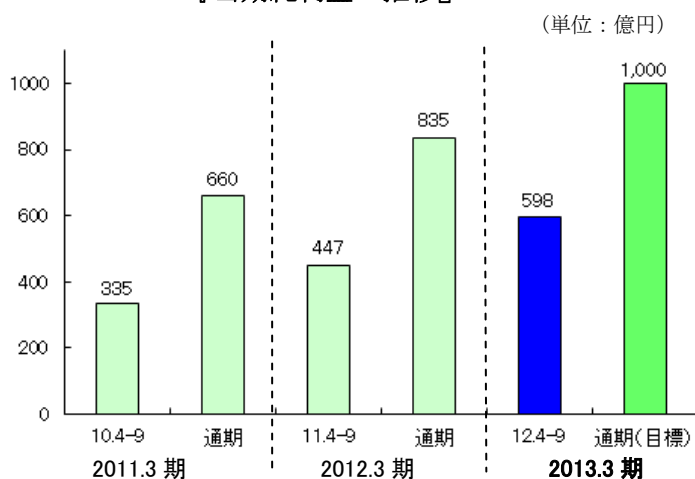
■ 主な経営指標の推移

	2011.4-9	2012.4-9	増減率
営業収益	4,741 億円	5,109 億円	8%
税引前当期純利益	753 億円	880 億円	17%
当期純利益 (※)	447 億円	598 億円	34%

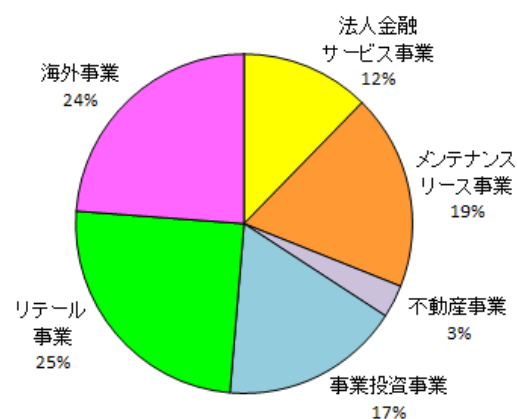
	2012.3	2012.9	増減率
総資産	83,328 億円	81,865 億円	▲2%
セグメント資産	60,021 億円	60,836 億円	1%
株主資本 (※)	13,807 億円	14,160 億円	3%
株主資本比率	16.6%	17.3%	—

(※)「当期純利益」「株主資本」は、決算短信などの財務諸表に記載している「当社株主に帰属する四半期当期純利益」「当社株主資本合計」を記載しています。「株主資本比率」は、当該株主資本合計を用いて算出しています。

『当期純利益の推移』



『当第2四半期累計期間のセグメント利益内訳』



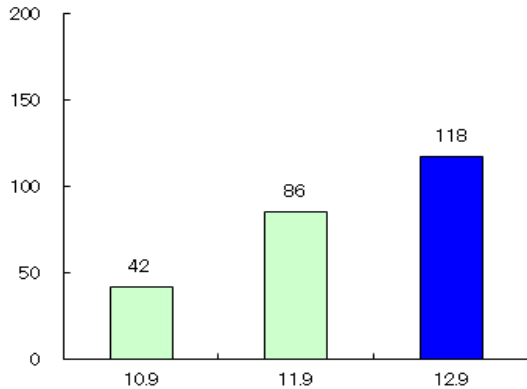
■ 各セグメントの業績概要（2012年4月1日～2012年9月30日）

当第2四半期累計期間は、「リテール事業部門」が前年同期比で大幅な増益となりました。「法人金融サービス事業部門」「事業投資事業部門」が堅調に推移するとともに、「海外事業部門」「メンテナンスリース事業部門」が引き続き高い利益水準を確保しています。

【法人金融サービス事業部門】

融資、リース、金融商品販売などの手数料ビジネス

<第2四半期累計セグメント利益>（単位：億円）

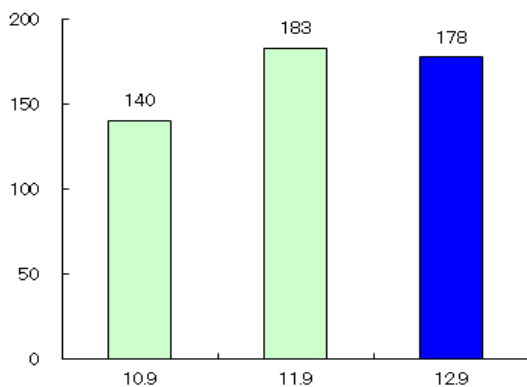


- ・新規実行高が増加し、リース収益が堅調に推移。
- ・貸倒引当金繰入額が減少。
- ・セグメント利益は、前年同期比 37%増の 118 億円を計上。

【メンテナンスリース事業部門】

自動車リース、レンタカー、カーシェアリング、測定機器・情報関連機器などのレンタルおよびリース

<第2四半期累計セグメント利益>（単位：億円）

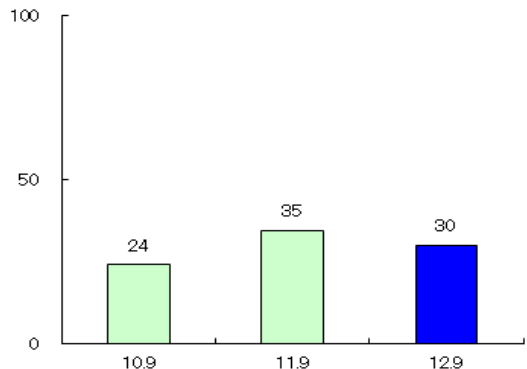


- ・企業のコスト削減ニーズなどに対応した高付加価値サービスを提供し、収益は高水準で安定。
- ・新規実行高が増加するとともに、オペレーティング・リース収益が堅調に推移。
- ・セグメント利益は、前年同期比 3%減の 178 億円を計上。

【不動産事業部門】

不動産開発・賃貸・ファイナンス、施設運営、不動産投資法人（REIT）の資産運用・管理、不動産投資顧問

<第2四半期累計セグメント利益>（単位：億円）

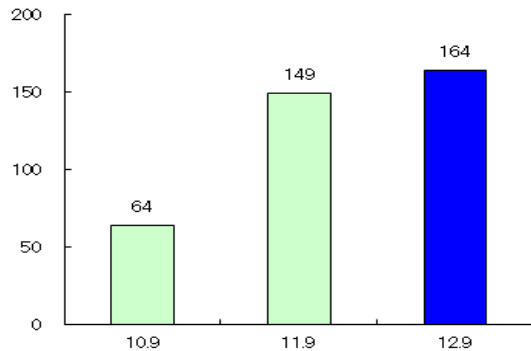


- ・水族館に牽引された運営事業からの収益が伸長するとともに、賃貸不動産売却益が増加。
- ・資産圧縮が順調に進捗。
- ・セグメント利益は、前年同期比 14%減の 30 億円を計上。

【事業投資事業部門】

サービス（債権回収）、環境エネルギー関連、プリンシパル・インベストメント

＜第2四半期累計セグメント利益＞（単位：億円）

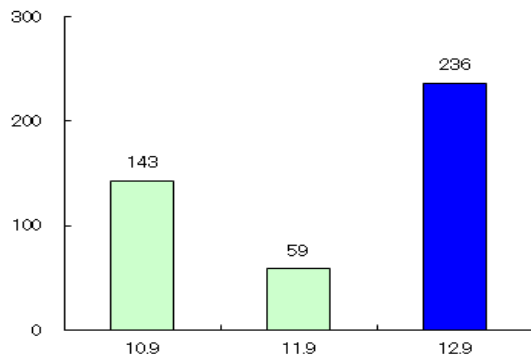


- ・ サービス事業における大口回収益が貢献。
- ・ 投資事業において、既存投資先ならびに新規投資先からの収益が堅調。
- ・ セグメント利益は、前年同期比 10%増の 164 億円を計上。

【リテール事業部門】

生命保険、銀行、カードローン

＜第2四半期累計セグメント利益＞（単位：億円）

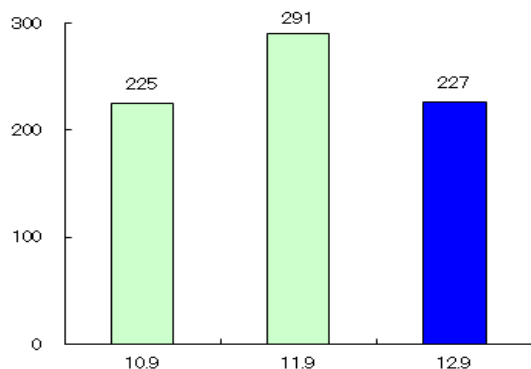


- ・ 生命保険事業は、保有契約数の増加により、収益が順調に伸長。
- ・ 連結子会社となったオリックス・クレジット(株)が収益に貢献。
- ・ セグメント利益は、前年同期に持分法適用会社であるマネックスグループ(株)の評価損を計上した影響もあり、前年同期比 304%増の 236 億円を計上。

【海外事業部門】

リース、融資、債券投資、投資銀行、船舶・航空機関連

＜第2四半期累計セグメント利益＞（単位：億円）



- ・ アジアのファイナンス・リース収益や自動車・航空機のオペレーティング・リース収益が堅調に推移。
- ・ 米州地域では、有価証券売却益が減少したものの、手数料収益が増加。
- ・ セグメント利益は、前年同期比 22%減の 227 億円を計上。

オリックスグループは、事業ポートフォリオの分散による事業展開を軸としながら、引き続き中期的な経営戦略である“「金融＋サービス」の加速化”、“アジア等新興国の成長を取り込む”を推進していきます。また、“既存ビジネスの成長と変革”を掲げ、既存の事業基盤の再構築と環境の変化に応じた新たな事業機会への挑戦を続けていきます。

詳細は、当社ホームページにて掲載の決算短信および決算補足資料をご覧ください。

URL : <http://www.orix.co.jp/grp/ir/settlement/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 渋谷・堀井 TEL : 03-5419-5102